

学校法人 東京聖徳学園

聖徳フラッシュ

第125号

令和5年4月1日

発行

学校法人 東京聖徳学園  
〒108-0073 東京都港区三田3-4-28  
TEL.03-5476-8811(代)



SEITOKU

聖徳学園ホームページ

https://www.seitoku-u.ac.jp/gakuen/

- 聖徳大学大学院
- 聖徳大学教職大学院
- 聖徳大学
- 聖徳大学短期大学部
- 聖徳大学幼児教育専門学校
- 光英VERITAS高等学校
- 聖徳大学附属取手聖徳女子高等学校
- 光英VERITAS中学校
- 聖徳大学附属取手聖徳女子中学校
- 聖徳大学附属小学校
- 聖徳大学附属幼稚園
- 聖徳大学附属第二幼稚園
- 聖徳大学附属成田幼稚園
- 聖徳大学附属浦安幼稚園
- 聖徳大学三田幼稚園
- 聖徳大学八王子幼稚園
- 聖徳大学多摩幼稚園

# 聖徳フラッシュ



(左から)竹中工務店佐々木正人社長、川並芳純常務理事、川並弘純理事長、野田聖子名誉学長・衆議院議員、石本建築事務所長尾昌高社長

## 聖徳大学三田キャンパス

### 新校舎・新園舎の竣工式を挙げる

三月一日(水)、聖徳大学三田キャンパスにおいて、新校舎・新園舎の竣工式(落慶法要)を執り行いました。学園関係者をはじめ、設計および施工関係者の総勢百名以上が出席しました。

午前十時三十五分、三田通りに面した新校舎一階ビロテイにて定礎式が始まりました。定礎式では、川並弘純理事長、川並芳純常務理事、野田聖子聖徳大学名誉学長・衆議院議員、株式会社

その後、式場を新校舎三階ホールに移し、落慶法要が執り行われました。代表者挨拶の冒頭で川並弘純理事長は、「三田新校舎の新築移転に関し関係者の皆さまのご尽力に心から感謝を申し上げます」とお礼を述べた後、「この新校舎は、設計の石本建築事務所、施工の竹中工務店ほか工事関係者が車座になって未来の教育について考え、それぞれの夢を随所に取り入れたアイデアの塊のような建物です。三階ホールのどん帳と幼稚園の入口ドアに、ご来臨いだいております飛鳥童画伯に絵を制作していただきました。建学の精神である『和』が随所に生きています。この三田キャンパスが聖徳大学グループ創立百年に向



飛鳥童画伯



新たに三田幼稚園に飾られた『虹っ見たちの園』



ホールのどん帳『ポップコーン売りの魔法』

けて進んでいく「象徴」として、これからの新しい教育環境を見据えた多面的な教育を行う拠点として有効的に活用していきたいと思っております」と締めくくりました。



三田キャンパス周辺は大規模な再開発が行われており、隣接する高層ビルは、完成後、日中三万〜四万人が入り出すの見込みです。本学の校舎移転計画も平成二十八(二〇一六)年に始動し、学園創立九十周年を迎える今年、地上七階、地下一階、延べ床面積七千三百平方メートルを誇る学校施設に生まれ変わりました。(五ページの関連記事も併せてご覧ください)

## 神田女学園高等学校と 高大教育連携に関する協定を締結

聖徳大学並びに聖徳大学短期大学部は、二月九日(木)、神田女学園高等学校(東京都千代田区・芦澤康宏校長)と高大教育連携に関する協定を締結しました。

神田女学園高等学校は、明治二十三(一八九〇)年に神田の地に創立され、長きにわたりその時代に応じた教育を行い、様々な分野で活躍できる女性の育成を目指してきました。現在は、グローバル社会で活躍するために、「自分なりの考え」を持つことの大切さとその思考の基本となる「基礎学力と基礎知識」の修得及びその運用能力を伸ばし、そして新たな価値をも創造できる思考力や発想力を培う女子教育を実践しています。

今回の協定締結は、神田女学園高等学校の探究学習における教育連携を中心として、相互の交流・連携を通じて、高校生の視野を広げ、進路に対する意識や学習意欲を高めるとともに、大学の求める学生像および教育内容への理解を深め、かつ高校教育・大学教育の相互の理解を深めることを目的とするものです。

締結式において、川並弘純学長は「今回の連携協定を通して、御校の学びのサポートだけでなく、お互いに刺激のある関係を構築し、双方のダイバーシティ(多様性)を高めていきたい」と、芦澤校長は「学問・スポーツ・文化などの幅広い分野において、学生生徒の進学及びキャリア構築を支援するとともに、教育・研究に関する相互理解の促進を目的に両校の発展に寄与していきたい」とそれぞれ抱負を述べました。



協定を交わす芦澤康宏校長と川並弘純学長(右)

### 令和四年度文化講演会

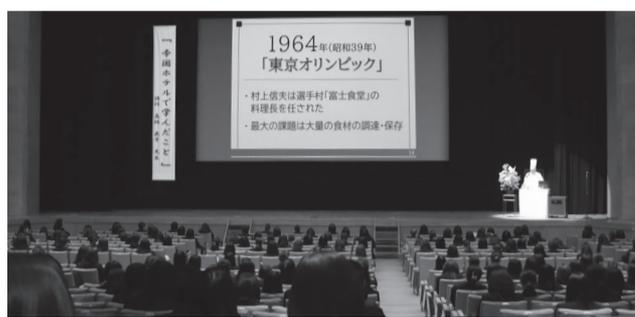
#### 帝国ホテル執行役員・調理部長 高橋義幸氏を迎えて

一月十三日(金)、聖徳大学川並香順記念講堂にて、「聖徳教育」文化講演会を実施しました。この講演会は、間もなく社会へ巣立つ卒業年度の学生を対象に行われている講演会で、例年各分野の第一線で活躍する著名人を講師に招いて開催されています。



今回は、帝国ホテル執行役員・調理部長で聖徳大学客員教授の高橋義幸氏を講師に迎え、「帝国ホテルで学んだこと」というテーマで講演が行われました。高橋氏は、昭和六十一(一九八六)年帝国ホテルに入社後、数々の現場経験を経て、平成十九(二〇〇七)年、上高地帝国ホテル料理長、平成二十五(二〇一三)年帝国ホテル調理部長、平成三十一年(二〇一九)年同執行役員・調理部長を歴任されています。

高橋氏は、料理長の証である白く長いコック帽を被り、凛々しいコックコート姿で登壇しました。「料理人は医師等と同じ人の命を預かる仕事。常に白く清潔を保たなければいけない」との説明に、高橋氏の仕事に対する真摯な姿勢がうかがえました。



講演は、「帝国ホテルについて」働く中での体験を通じて感じたこと「社会の先輩としてのアドバイス」の三つのテーマで行われました。東京オリンピックの食事も手掛けた先の総料理長、ムッシュの愛称で親しまれた故村上位氏に憧れて帝国ホテルに入社したお話や、下積み時代の苦労や失敗から学んだこと、念願のフランス修行の話等、数々の興味深いエピソードが披露されました。



また講演では、高橋氏がかつて村上位総料理長からかけられた「チャンスは練って待ちなさい」という言葉が紹介されました。これはご自身の座右の銘であるとともに「いつも努力を怠らないこと」という学生へのメッセージとして強く印象に残りました。

**合格**  
卒業生・卒園生  
おめでとうございませう  
四月から本学園の卒業生たちがそれぞれの学び舎で新しい生活をスタートさせています。

光英VERITAS高等学校 祝・東京大学理科一類合格!

### 「第十六回 児童学科 卒業研究作品展」を開催

一月十七日(火)から二十一日(土)にかけて、聖徳大学川並弘昭記念図書館内スペースにて「第十六回児童学科卒業研究作品展」が開催されました。この展覧会は、大学四年次の卒業研究を作品制作で行った学生の成果発表の場として毎年開催しているもので、コロナ禍に



あって、思うように研究が進まない時期もある中、学生は担当教員とディスカッションをしながら、研究を深化させてきました。今年の出展者は、約六十名。美術をはじめ幼児教育、保育、小児栄養や小児保健、児童文学などの各分野から七つのゼミから参加があり、「児童学」を多面的に捉えられる展示になりました。研究内容は、絵画や立体、絵本やアニメ、映像等の「自己表現研究」と、布絵本やエプロンシアター等の「教材研究」の二つに分かれます。専用の卒業研究レポートを活用し、評価の観点を理解し研究を進めました。展示は評価項目のプレゼンテーションにあたるた

め、各自、作品が良く見えるよう考えて行いました。また、作品だけでなく過程を記録した論文形式のドキュメンテーションも一緒に展示をしました。学生はこの卒業研究を通して「児童学」のままとして各々の課題に向き合い、作品という形で成果を出しました。



制作の過程では、自己の内面を見つめたり、様々な



方々に協力を仰いだり、保育の課題に興味を持ち研究をすすめるなど時間をかけて手掛けることができました。最終年次にこのような機会を持つことは、この先子どもと関わる仕事に就いた際に、生かされていくことと思います。

作品展の開催中も、学生は、来場者との会話を通して、自分の作品に新たな一面を発見するなど、貴重な学びを得ました。また下級



五日間という短期間での開催でしたが、最終日には、高校生や保護者、後援会関係者など、百名を超える大勢の来場で賑わいました。

- 光英VERITAS高等学校
  - 聖徳大学、聖徳大学短期大学部、東京大学、佐賀大学、上智大学、東京理科大学、国際基督教大学、明治大学、立教大学、法政大学、東京女子大学、日本女子大学、麻布大学、跡見学園女子大学、医療創生大学、桜美林大学、大妻女子大学、開智国際大学、亀田医療大学、神田外語大学、共立女子大学、工学院大学、國學院大学、国際医療福祉大学、国士館大学、駒沢女子大学、相模女子大学、実践女子大学、昭和女子大学、女子美術大学、白百合女子大学、杉野服飾大学、聖心女子大学、大正大学、千葉工業大学、千葉商科大学、中央学院大学、帝京平成大学、東京医療保健大学、東京家政大学、東京家政学院大学、東京経済大学、東京造形大学、東京電機大学、東都大学、東邦大学、東洋英和女学院大学、東洋学園大学、獨協大学、二松学舎大学、日本大学、日本薬科大学、フェリス学院大学、明海大学、明治学院大学、徳寺大学、麗澤大学、和洋女子大学、国立音楽大学、昭和音楽大学、洗足学園音楽大学、東京音楽大学、武蔵野音楽大学、目白大学短期大学部、昭和三栄大学短期大学部、東京栄養食糧専門学校、ベルエポック美容専門学校、ハリウッド美容専門学校
- 取手聖徳女子高等学校
  - 聖徳大学、聖徳大学短期大学部、都留文科大学、上智大学、明治大学、関西大学、日本女子大学、明治学院大学、獨協大学、跡見学園女子大学、江戸川大学、桜美林大学、大妻女子大学、駒澤大学、十文字学園女子大学、昭和女子大学、清泉女子大学、聖心女子大学、大正大学、玉川大学、千葉商科大学、つくば国際大学、帝京科学大学、帝京大学、東京情報大学、東京農業大学、東洋学園大学、平成大、東京情報大学、東京女子大学、東洋学園大学、女子大学、武蔵野大学、ものつくり大学、立正大学、和洋女子大学、茨城女子短期大学、川口短期大学、共立女子短期大学、山野美容芸術短期大学、東京YMCA社会体育保育専門学校、東京ベルエポック製菓調理専門学校、日本写真芸術専門学校
- 附属小学校
  - 男子 光英VERITAS中学校、渋谷教育学園幕張中学校、麻布中学校、早稲田中学校、市川中学校、栄東中学校、東邦大学付属東邦中学校、攻玉社中学校、昭和学院秀英中学校、開智中学校、法政大学中学校、芝国際中学校、芝浦工業大学柏中学校、江戸川学園取手中学校、専修大学松戸中学校、早稲田佐賀中学校、成城学園中学校、茗溪学園中学校、麗澤中学校、足立学園中学校、流通経済大学付属柏中学校、埼玉栄中学校、千葉日本大学第一中学校、獨協埼玉中学校、日出学園中学校、浦和実業学園中学校、千代田国際中学校、長崎日本大学中学校、秀明中学校、目黒学院中学校、上野学園中学校、修徳中学校
  - 女子 光英VERITAS中学校、女子学院中学校、浦和明の星女子中学校、白百合学園中学校、吉祥女子中学校、市川中学校、栄東中学校、広尾学園小石川中学校、芝浦工業大学柏中学校、江戸川学園取手中学校、専修大学松戸中学校、大妻女子中学校、江戸川女子中学校、麗澤中学校、大妻中野中学校、流通経済大学付属柏中学校、跡見学園中学校、郁文館中学校、獨協埼玉中学校、春日部共栄中学校、二松学舎大学附属柏中学校、北豊島中学校、秀明八千代中学校、修徳中学校、東洋大学附属牛久中学校
- 附属幼稚園
  - 附属第二幼稚園
  - 附属成田幼稚園
  - 附属浦安幼稚園
  - 聖徳大学附属小学校、江戸川学園取手中学校、立教女子学院小学校、東京女子学院小学校、暁星国際小学校、千葉日本大学第一小学校、成田高等学校付属小学校
- 三田幼稚園
- 八王子幼稚園
- 多摩幼稚園
  - 早稲田大学系属早稲田実業学校初等部、慶應義塾幼稚舎、暁星小学校、洗足学園小学校、サレジオン国際学園目黒星美小学校、川村小学校、慶應義塾横浜初等部、横浜雙葉小学校、東京農業大学稲花小学校、青山学院初等部、青山学院大学系属浦和ルーテル学院小学校、青山学院横浜英知小学校、聖ドミニコ学園小学校、光塩女子学院初等部、品川翔英小学校、さくら学園小学校、東京韓国学校初等部

### 聖徳大学陸上競技部 第七十三回全関東八王子夢街道駅伝競走大会 五位入賞!

二月十二日(日)「第七十三回全関東八王子夢街道駅伝競走大会」が三年ぶりに開催されました。

大会は、前々日に降った雪が残るものの寒さは和らぎ、小春日和の中行われました。一般や高校、大学など各部門に分かれたレースのうち、本学は大学女子の部

(四区間計14.2km)に出場し、前回出場時の六位を上回る五位入賞を果たしました。

卒業や入学でメンバーの新旧交代もありましたが、有望な新入部員を迎え、今年度は更なる飛躍を目指しています。新生陸上競技部の今後の活躍にご注目ください!



志間杏海さん(1年) 大西夏帆さん(4年) 八幡未来さん(3年) 吉岡瞳さん(3年)  
※全て人間栄養学科(※学年は出場時)

### 就活シーズン到来! 業界セミナーを開催

二月十三日(月)から十七日(金)までの五日間、大学三年生および短大一年生を主に対象として業界セミナーを開催しました。

このセミナーは、毎年この時期に開催している学内最大の就職イベントで、例年多くの企業にご協力を頂いています。この数年間は、オンライン方式での開催でしたが、今年度は、五日間の期間中、二日間をオンライン方式で行い、三日間は企業の人事担当者を大学に招いた対面方式にて実施しました。



オンラインによる出陣式



今年度は、対面方式でのセミナーが復活したことで、初日には、出陣式をオンラインで実施しました。増井三夫副学長、橋本聡恵キャリア支援課長からの激励のスピーチにつき、八木正一キャリア支援委員長の発声による掛け声で、オンラインで参加した学生たちと全員で就職活動の成功を祈念しました。

参加した学生からは、「詳しく企業の話を知ることができた」「自分の視野に入っていない企業に興味をもつきっかけになった」など、それぞれ多くの収穫があったとの声が聞かれました。

このセミナーを皮切りに、学生たちの就職活動が本格化します。本学ではキャリア支援課が中心となり、学生全員が希望の進路に就けるよう支援していきます。

※学年は行事開催時のもの



### 第六回松戸白宇宙かぼちゃ みんなのレシピコンテストで 学生が多数入賞!

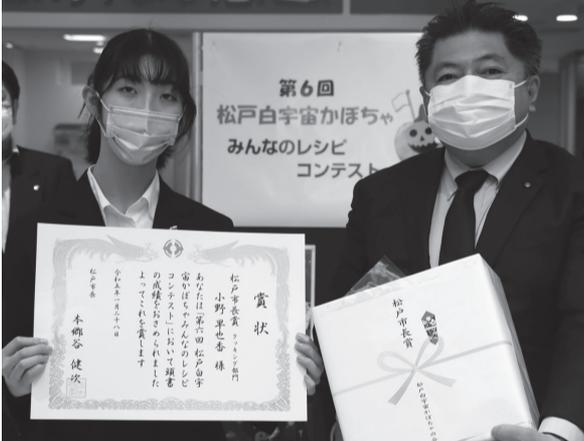
一月二十八日(土)、「第六回松戸白宇宙かぼちゃ みんなのレシピコンテスト」(主催:一般社団法人松戸白宇宙かぼちゃの会)の表彰式が、松戸駅前の商業施設「プラレ松戸」内の特設会場にて開催されました。

本学からは人間栄養学科の学生が多数応募し、応募総数約五十点の中から、同学科の学生十一名が入賞しました。



中野早也香さん(人間栄養学科二年※受賞時)が考案した「カボチャのカレー風味サモサ」が、キング部門で見事「松戸市長賞」を受賞しました。松戸白宇宙かぼちゃの特徴である、甘みが控えめでやわしっとりとした食感がうまく生かされおり、年齢や性別に関係なく美味しく食べられるメニューである、という点が評価されました。

この数年、コロナ禍のため料理コンテストの開催が減少し、学生の発表の場も限られています。今回の「松戸白宇宙かぼちゃのレシピコンテスト」も三年ぶりの開催となり、学生たちの活躍は、大学の今更なる発展の一助として、また学生にとっても、研究成果を発揮できるとも良い機会となりました。



### 油断せずに、ゆっくり 元の生活に戻しましょう。

新型コロナウイルス感染症(COVID-19)が中国武漢市で発生してから、三年が経過いたしました。新型コロナウイルス感染症(COVID-19)は、日本も含めて変異を繰り返しながら、病気が重くなる方の割合(重症化率)と亡くなる割合(致死率)が低くなっています。ちなみに、令和四(二〇二二)年七月から十月の日本での統計により、六十歳未満の重症化率は、0.01%(季節性インフルエンザは、0.03%)で、六十歳未満の致死率は、0.0%(季節性インフルエンザは、0.01%)と低い値です。

しかし、油断しないで下さい。確かに、重症化率と致死率は低くなりましたが、感染力は、変異により逆に強くなり、ワクチンによる免疫を回避しやすく(ワクチンを接種されても新型コロナウイルス感染症(COVID-19)に罹ってしまうようになっています。また、インフルエンザウイルスに対しては、お子様から高齢者の皆様に手軽に使える治療薬がありますが、新型コロナウイルス感染症(COVID-19)では、治療薬の開発も供給も十分とは言えません。さらに、コロナワクチン三回接種率も、五分とはいえません。

従いまして、油断せずに、手洗いを励行して、リスクのある場面での不織布マスク着用など感染対策をゆるやかに続けていただき、ゆっくりと元の生活に戻してまいりましょう。

(所長 宮川 三平)

### 同窓会 年間行事予定表 —ぜひご参加ください— 今年度も各同窓会を行います。詳細については各同窓会からご案内申し上げます。

● 聖徳学園	聖徳学園 菊水会 (同窓会連合会)	第21回 評議員会	▶ 6月10日(土)
● 大学院・大学・短大	香和会	総会	▶ 9月17日(日)
● 【通信】 大学院・大学・短大	聖和会	役員会	▶ 4月
● 幼児教育専門学校	ひじり会	リズム講習会	▶ 8月
● 光英VERITAS中高	爽和会	幹事会	▶ 6月4日(日)
		光英祭	▶ 9月24日(日)
		聖徳成人式	令和6年 1月8日(月・祝)
● 取手聖徳女子中高	聖朋会	幹事会	▶ 4月
		総会	▶ 5月27日(土)
		聖徳祭(模擬店)	▶ 10月15日(日)
● 附属小学校	秋和会	第36回 運動会	▶ 5月14日(日)
		第38回 聖徳祭	▶ 10月15日(日)
● 聖徳大学附属幼稚園	かをり会		▶ 6月3日(土)
● 聖徳大学附属第二幼稚園	菊水会		▶ 6月10日(土)
● 聖徳大学附属成田幼稚園	すなお会		▶ 6月10日(土)
● 聖徳大学附属浦安幼稚園	知水会		▶ 6月3日(土)
● 聖徳大学三田幼稚園	なごみ会		▶ 7月15日(土)
● 聖徳大学八王子幼稚園	わかば会		▶ 6月17日(土)
● 聖徳大学多摩幼稚園	和香竹会		▶ 7月1日(土)

人間栄養学科だより

保健センター 所長だより

募金だより

募金活動のご案内

聖徳学園では、幅広く展開される教育活動を推進するための募金活動を行っています。

●聖徳教育芸術振興募金

本学の教育・研究活動を多岐に渡りご支援いただく募金です。「和」の精神を建学の理念とし、創立以来より続く思いやり、慎み、いたわりや優しさ、協調性といった「心」の育成をサポートするため、四つの目的を設け活動しています。

〔目的〕

- 教育研究施設・設備等の充実
教育研究活動への支援
社会連携活動への支援
奨学金制度の充実

「聖徳教育芸術振興募金」寄付者芳名一覧

ご協力ありがとうございます

- 取引業者関係
株式会社クレイグ・コンサルティング様
●法人役員関係
●教職員関係
●ご芳名のみ報告
●合計
●累計

●お申し込み・お問い合わせ先
東京聖徳学園 募金課 TEL.047-395-1111(代)

聖徳 募金 検索



寄付のご案内HP

〔注〕公開をご希望されない方には、掲載していただきません。令和五年二月末までに寄付が特定できました方を掲載いたします。

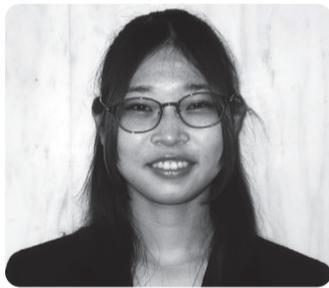
大学・短期大学部 令和四年度

後援会支部総会・保護者会 活動報告

後援会支部総会および保護者会は、毎年北海道から九州・沖縄まで全国十一の支部で行われます。

その中のプログラム「卒業生による体験発表」は、全国で活躍する卒業生に、学生時代の学びや就職活動について披露してもらっています。

渡邊碧子さん(令和四年三月児童学部卒業)は、小学校教諭として千葉県柏市立土小学校に勤務しています。



渡邊碧子さん

学生時代は、小学校教諭免許状に加え、中学校・高等学校(国語)、さらに特別支援学校と、さまざまな教員免許状を取得しました。



奈良原由花さん

でも一番は、「先生との距離が近く、何でも相談しやすいこと」と話していました。

また、本学の良い点について、先生との距離が近く、「どんどん質問ができる」とを挙げ、それは後輩へのメッセージ「自分の心に素直に、そして貪欲に食らいつけてください」という言葉にも表れていました。

令和5年度 後援会・保護者会 開催日程

Table with columns for date, time, location, and event name for various regional branches.

Table for Specialized Schools (専門学校) and Saint Deo Women's High School (聖徳女子中高).

Table for Light Veritas High School (光英VERITAS中高) and Attached Elementary Schools (附属小学校).

Table for Attached Four-Year Schools (附属四園) and Saint Deo Three-Year Schools (聖徳三園).

令和5年度 シリーズコンサート 公演日程

「聖徳学園シリーズコンサート」は、学生、生徒、児童の情操教育活動の一環として世界的に著名なオーケストラ、演奏家によるコンサート、オペラ、日本の伝統芸能等幅広い分野にわたって、実際に接して心の教育を実践するという本学園の特長的な教育として、川並順記念講堂を会場に、昭和56年から続けられています。

Table with columns for date, time, and performance title for the concert series.

令和5年3月現在 ※コンサート演目、開演日時は変更になることがあります。

# 五十五年の歴史に幕

## ありがとう三田校舎

昭和四十三(一九六八)年十二月の落成(二期工事の完成は昭和四十八年)以来、学園本部ならびに聖徳大学幼児教育専門学校(当時は聖徳学園短期大学教員養成所)、聖徳大学三田幼稚園(当時は聖徳学園三田幼稚園)の学び舎として親しまれてきた三田校舎が、この三月で五十五年にわたるその役目を終えました。



三田校舎完成予想図 実際の建物と異なる箇所があり興味深い

この校舎は、学園の初代理事長川並香順の「(学生が)校舎に入ったら学生の内面的なものが、自ずと発露さ



建設中の三田校舎昭和42(1967)年頃



第二期工事を終え、正門右側の専門学校事務室側の校舎が完成

四月二十九日は快晴、初夏を思わせる陽ざしが会場となる新装の三田校舎をつんでいました。交通ストをさけて選ばれたこの日でしたが、天皇誕生日に大安

れるような建物を」という思いを、先代理事長の川並弘昭が受け継ぐ形で実現させたものです。昭和四十二年(一九六七)年三月に着工され、翌四十三(一九六八)年十二月十六日、学園創立三十五周年の記念行事にあわせて第一期工事落成式が行われました。

延べ一九八〇㎡、鉄筋コンクリート地上六階、地下一階からなる校舎は、地下に調理実習室一・二階部分が幼稚園、三階からは教員養成所(現専門学校)の教室が入り、当時の最新の設備を完備していました。特に保育室には視聴覚時代にふさわしくVTR装置が装備されていました。

この後さらに第二期工事が着工され、昭和四十八(一九七三)年四月の落成を以て完成形となりました。ここで、同年六月二十一日発行の「学園報第二十八号」から、四月二十九日に行われた「聖徳学園創立四十周年記念式典と三田校舎第二期増改築工事落成式」の記事を引用します。

この校舎は、四月以降、校庭・園庭で文化財等の発掘調査が行われたのち、解体が始まり、その歴史に幕を下ろします。

記事はその後、創立四十周年記念式典の様子へと続いていきますが、四月二十九日の「天皇誕生日」や「交通スト」の単語が時代を感じさせます。

なおこの校舎は、四月以降、校庭・園庭で文化財等の発掘調査が行われたのち、解体が始まり、その歴史に幕を下ろします。

## 幼児教育専門学校

### 専門学校防災訓練

一月十二日(木)に二部十三日(金)に二部の全学生と教職員による第四回防災訓練(十五分間)が行われました。専門学校は三カ月に一度のペースで避難・防災訓練を行っています。

これまでも、新入生を迎える「聖徳フレンドシップデー」内の避難訓練、専門学校と幼稚園との合同防災訓練として地震発生後の津波を想定し、園児とともに旧校舎六階ホールに避難するという訓練等を実施しています。

今回の訓練の目的は「災害時の初期対応、とっさの対応力向上、繰り返し訓練による防災意識の定着化」と「地震発生時(シェイクアウト訓練の実践)、火災時の避難方法の基礎知識」の習得です。シェイクアウト訓練(一回約二分三十秒)は、同じ放送内容を三回流し、一回目は聴く、二回目は教員の指示を仰いでの訓練

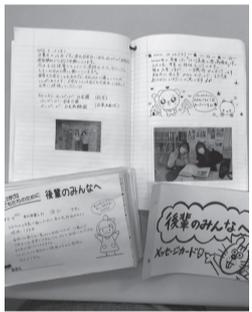


習、三回目自己判断で行動する本番となります。その後は「火災から命を守る避難」について担任から説明を受け、火災時の避難の知識を習得しました。近い将来、子どもの命を守るとして大切な学びの機会となりました。四月より移転した新校舎では、「非常開錠付鍵」や「消防隊進入口」、「救助袋」、「緩降機」が新設され、今後一層防災意識を高めていくこととなります。

### 「SEITOKU WELCOME 卒業生ノート」が

本校三田キャンパスは、この四月から新校舎・新園舎がオープンしました。年度末の引越し作業の喧噪の中、間もなく取り壊される旧校舎との名残を惜しみ、卒業生たちが来校し、教職員に懐かしい顔を見せに来てくれました。

そうして来校する卒業生の声「SEITOKU WELCOME 卒業生ノート」や「先輩のみんなへ・メッセージカード」に残されていますのでご紹介いたします。



「新しい校舎になる前に来ることができて、たくさん先生方に会えてとても嬉しです。懐かしい気持ちになりました。リフレッシュできたのでまた気合を入れて頑張ります。また会いに来ます」

## 光英VERITAS中学校・高等学校

### 令和五年新春中学生書き初め席書大会

一月十日(火)、本校第一体育室において第二十三回中学生書き初め席書大会を開催しました。



体験し、「漢字の行書や行書に調和する仮名」の毛筆書写力向上と、広い空間での揮毫法の習得、他者の作品の鑑賞力を自らの作品に生かすことを目的とした本校の恒例行事です。

この大会は、日本古来の伝統行事である書き初めを

席書の隊形に整列(位置決め)し、準備が整った後行われた開会式では、日本音楽部による新春の箏曲演奏が披露されました。参加した一年生からは、「琴の弦の響きに、新年の晴れやかさを感じ、気持ちも引き締まりました」との感想がありました。続いて勝井洋一校長補佐からは、本大会の意義や目的の説明と、「学んで

### 聖徳成人式

一月九日(月・祝)、聖徳大学香順メディアホールにて成人を迎える本校の卒業生を祝う聖徳成人式が行われました。出席者は、川並芳純校長

をはじめ多くの先生方から祝辞をいただき、新成人としての第一歩を踏み出すよき日となりました。また卒業後二年ぶりとなる再会に、教師との感動の瞬間を過ごし、成長した一面を垣間見ることができました。

「新しい校舎になる前に来校できて嬉しいです。懐かしいピアノ室を見ることができ、頑張っていた学生生活の思い出がありました。校舎の中を見させていただきありがとうございました。」

卒業生のこのような声は、在校生や専門学校の教職員にとつて、とてもうれしく励まされるメッセージとなっています。新校舎で学生生活を迎える学生も、十年後、二十年後にはきっと新しい三田キャンパスがとも懐かしい場所になることでしょう。

「本日、私たちが新成人として第一歩を踏み出すにあたり、このような式典を開催していただき、ありがとうございます。高校生活最後の年に猛威を奮った感染症は未だ続いており、この二年間は、新しい生活に奮闘すると同時に、思うような



「本日は、私たちが新成人として第一歩を踏み出すにあたり、このような式典を開催していただき、ありがとうございます。高校生活最後の年に猛威を奮った感染症は未だ続いており、この二年間は、新しい生活に奮闘すると同時に、思うような

きた書写の力をしっかりと発揮することとの激励がありました。

大会では三十分間の練習の後、三十分間手本を見ずに「席書」の清書を行います。生徒一人ひとりが集中して真剣に書に取り組み姿にはいつも感動を覚えます。感

染拡大を考慮して、今年度は全員による記念撮影は見送りましたが、クラスごとに写真撮影を行うなど、満足に溢れた生徒の笑顔が印象的でした。

作品は、一月十日(火)から二月十三日(月)まで特別棟ホール壁面に展示され、在校生や来校者の方々に見ていただきました。

【令和五年 千葉県書き初め課題】  
一年生『初日の出』  
二年生『明るい世界』  
三年生『早春の青空』

生活が送れない日々でもありました。自分の努力ではどうにもならないこともたくさんありましたが、自分でできる事が増え、新しい出会いなど、高校時代とは大きく変わった毎日でした。今日、私たちは「二十歳」という大きな節目を迎えましたが、社会人としては、まだまだ学びの途中です。自分の行動に責任を持ち、社会の一員として活躍したいと思えます。

そして、やりたいこととは何なのかを考えながら自分と向き合い、なりたい将来像へ向けて、より一層努力していきます。成人式開催にむけて支えてくださった皆さまに感謝し、新成人の挨拶とさせていただきます」

### 取手聖徳女子中学校・高等学校

#### 音楽科卒業演奏会

一月八日(日)、牛久市エスカード生涯学習センターエスカードホールにて、本校高等学校音楽科第三十八回卒業演奏会が盛大に開催されました。



この三月に卒業の四名の生徒は、色とりどりの鮮やかなドレスに身を包み、独奏、独唱、重唱、アンサンブル、合唱と多彩なプログラムを披露し、三年間の成長をしっかりと感じることができた演奏会となりました。当日はご家族や生徒、教職員など、多くの来場者が客席から見守る中、ス

ステージ上の卒業生一人ひとりには、演奏できる喜びにあふれ、輝いていました。今年度の卒業生は、三年前の入学当初にCOVID-19の影響を受け、オンラインでのレッスンや講義から始まり、それでも、決して出遅れることなく日々の学習や技術向上に精進し、この日、積み重ねた多くの活動の成果を披露できました。来場者のみなさまから注がれた温かい眼差しや、拍手喝采に包まれた経験を糧として、

### 最後の中学書き初め 百人一首大会

一月二十日(金)に新春の恒例行事である「中学書き初め百人一首大会」を開催しました。高校生や先生方も加わり、取手聖徳最後の中学生となる十名の三年生のイベントを盛り上げました。

「書き初め」では、課題作品に加え、思い思いの今年の抱負の二つの作品に取り組みました。生徒たちの横では、湯澤義文校長をはじめ教員たちも、生徒以上の集中力でこだわりの作品を仕上げ、さらに逞しく成長していくことでした。これからは本校音楽科の活動に変わらぬご支援を賜りたく、よろしくお願ひ申し上げます。



決戦戦の一幕もありました。

「今までで一番楽しい書初めだった」「達成感があつた」「清々しい気持ちになった」と生徒も先生方も満足の笑みを浮かべ、作品を手に記念撮影をしました。

「百人一首」では、選択科目「古典演習」を履修の五年生が年末年始に一所懸命百人一首を覚え、授業で数回対戦練習をしてトーナメントに臨みました。競技かるたに慣れている三年生を圧倒して準決勝まで勝ち進む活躍を見せた五年生に会場が沸きました。

一首を覚え、授業で数回対戦練習をしてトーナメントに臨みました。競技かるたに慣れている三年生を圧倒して準決勝まで勝ち進む活躍を見せた五年生に会場が沸きました。

### 附属小学校

#### タブレットを使って

本校では二学期からタブレットを使い始め、様々な学習面において活用してきました。ある時はノート代わりとして、ある時は写真や動画を撮るデジタル機器として学習に生かすことで授業の幅は広がり、これまでの授業風景とは大きく変化しました。



三年生にはこうしたICT機器の使用や操作はまだ早い時期からICT機器に慣れることで、正しい使用や操作を学び、それを生かして未来を作っていくことを考え、このような機器とともに成長していくのが今の教育のあり方と云えそうです。三年生はこれまで文字の入力はタッチペンを用いて

なり、問題解決の時間を増やすことができた、アプリケーションを通して、より多くの友達のと自分の考えを比べることができるようになったりと、より深い学びができる環境になっています。三年生にはこうしたICT機器の使用や操作はまだ早い時期からICT機器に慣れることで、正しい使用や操作を学び、それを生かして未来を作っていくことを考え、このような機器とともに成長していくのが今の教育のあり方と云えそうです。三年生はこれまで文字の入力はタッチペンを用いて

### 聖徳祭 展示見学会開催!

二月十日(金)聖徳祭展示見学会が行われました。昨年度に引き続き感染症対策を行つたうえで、在校生と保護者・きょうだいに限定しての公開となりました。

見学会が行われました。昨年度に引き続き感染症対策を行つたうえで、在校生と保護者・きょうだいに限定しての公開となりました。各学年のワークスペースや廊下いっぱいには工芸作品や書写作品、学習発表、礼法作品等が展示され、作品を作った時の様子や授業時のエピソードを語りながら親子で見学する姿が見られました。十月に行われた舞台発表とは異なり、日頃の学習の成果を自分自身の言葉で解説しながら校内を案内する児童たちは少し照れながらも誇らしげでした。また、「これは班長の(作品)」「来年はこれ作るのかな?」「今年の一年生はこれを作つたんだね」と、他学年の児童の作品を鑑賞し、本校の学年縦割り班である同じ明和班の児童の作品を



本校では、これからも児童の想像力、表現力を伸ばしてまいります。

### 幼稚園短信

聖徳大学三田幼稚園

#### 一日入園 新入園児を迎えて

本園では、四月に入園する子どもたちを招待して、例年二月に「一日入園」を行っています。コロナ禍により三年ぶりの実施となった今年度は、日程を二月十三日(月)・十四日(火)の二日に分け、百十二名を対象に行いました。



今年度は、各学年で「お兄さん」「お姉さん」としての自覚をもって、新入園児を迎える準備をしました。あるクラスの子どもたちは「絵を描いて貼ろうよ!」「何人くらい来るのかなあ!」などと言いつつ、おもてなしの気持ちで準備をしました。当日は、各クラスの保育室への誘導も年齢によって工夫しました。特に年長組は、園庭で待っている新入園児を迎えに行き、保育室まで案内しました。中には、恥ずかしがって母親の陰に隠れてしまふ子もいましたが、一所懸命声を掛けたり、優しく手を引いたりしていただきました。その後各保育室でブロックやおままごと、巧技台を使ったサーキット遊びなどで自由に遊びました。

年中組も、もうすぐ年長組になるという自覚が芽生えたのか、目線を合わせて「できないの?」「これは、こうした方がいいよ」などとアドバイスをする姿が見られました。また年少組は新入園児と一緒に手遊びやフォークダンスをしました。恥づかしがりながらも小さな先生となつて、頑張つて教えていました。幼稚園で遊ぶのが楽しいという気持ちを伝えようとしていました。そして会の終わりに、アンパンマンのペンダントをプレゼントしました。新入園児も在園児も、それぞれの立場でこの行事を楽しむことができましたようです。

#### 保育公開として

聖徳大学八王子幼稚園

本園では、毎学期ごとに保育参観を実施し、クラスのもとまじりや子どもたちの姿をご覧いただく「保育参観」を計画し保育を行っています。昨年度は、新型コロナウイルス感染症の予防として、各クラスの保護者を三日間に分け、日常の子どもたちの様子を見ていただくことと、「保育公開」として実施しました。

年長組は、これまでご覧いただく機会がなかった「英語」を、今回初めて公開しました。英語が始まると保護者の方も興味津々の様子で、子どもたちと先生とのやりとりで感心していました。また園庭では、ドッチボールをルールを守り楽しむ姿を見ていただきました。年中組は、ホールで恐竜のお面をつけ「あぶくたつた」の集団遊びをし、クラス全員で遊ぶ姿を見ていただきました。

年少組は、制作活動で「はじき絵」を行いました。その際に、先生の話や、紙の質感、クレヨンの上から絵の具を塗り、絵の具が弾くことに興味を示して活動する様子を見ていただきました。



満三歳児は、絵の具とタンポポ筆を使って雪だるまを作りました。真剣に取り組み、色を付けることができました。またリングを使って、「いろいろな色のゲームを楽しみました。」今回の「保育公開」は、人数を制限したことで、保護者の方も一緒に園庭に出て、近くで子どもたちの様子を見たり、一緒に遊んだりして、親子共々楽しい時間を過ごすことができました。日頃の保育の様子や子どもたちの姿を見ていただく良い時間となりました。

### 聖徳大学多摩幼稚園 異年齢との 交流あそび

昨年度本園では、全園児を四つのグループに分け、一年を通して異年齢交流活動を行ってきました。

一学期に製作あそびをした時には、年長組が年下の友だちのお世話の仕方がわからず、同じクラスの友だち同士で作ることが多かったのですが、二学期に運動会のプログラムで使うおみこし作りをした時には、年長児が年少児に「一緒にやるか」「折り紙に糊をつけて貼るよ」「ここに貼ってね」と具体的に声をかけて一緒に作り上げる姿が見られ



れました。運動会の練習をしている年長児に「がんばれ」と大きな声で応援する年中・年少組の姿もあり、異年齢の交流が自然に見られるようになってきました。また、満三歳児の子どもたちが靴をはけない時には、そっと手を貸し、困っている子には声を掛けてあげるなど、優しい行動ができるようになり、さらにその姿を見て年中児が年下の子どもたちに声を掛け手伝う場面も見られるようになりました。

一年間の異年齢交流活動を通して、子どもたちが共に学び合い成長し合うことがでもわかりました。何よりも思いやりのある子どもに育ったことをうれしく思っています。

### 聖徳大学附属幼稚園 お姉さんと一緒に ピーナッツ体操

当日は頭や胸に自分のピーナッツを身に付けて、撮影の始まりです。



二月十六日(木)、年長児松組が短期大学部保育科二年生の学生と一緒に『ピーナッツ体操』の動画撮影を行いました。これは保育科春日保人准教授の指導する地域貢献ゼミ活動の一環で、千葉県が生産量日本一を誇る落花生に着目し『ピーナッツ体操』を考案したことがきっかけとなりました。作詞作曲、体操の動き全てが学生のオリジナルです。

事前に学生から体操の動きを一から教わった園児たちは、その日からピーナッツに夢中。「カラカラピーナッツ」と歌声が広がります。撮影に向け、園児一人ひとりが画用紙に自分の好きなピーナッツを描きました。大小さまざま、家族や友達まで描いた園児もいます。

園児がレッスンを受けて三日で歌詞と動きを完璧に覚えて体操する姿に、学生達はびっくり！特にラップ部分で「What's」と元気にジャンプする所が園児達には大人気。園内のさまざまな場所で撮影を行い、ラストは園庭で「ピーナッツ」と元気な声と万歳ポーズを決め、仲良くなった学生達とハイタッチをして撮影を無事に終えました。

今回一緒に撮影した学生は四月から保育者になります。園児達との触れ合いは「先生」の卵としてとても頼もしく感じられました。学生が考案した体操が園児の

### 聖徳大学附属第二幼稚園 「ぼかぼかくらぶ」

朝の登園時、幼稚園の玄関は頻りに扉を開け閉めするため、とても寒い場所となります。園児の中には、元気な声の挨拶とともに登園すると、靴箱に自分の靴を片付けるやいなや、玄関ホールの片隅の決まった場所に直行する子がいます。そこは、室内で朝日が当たる暖かい場所。園児は、誰に教えられたわけでもなく、そこで日なたぼっこをしているのです。



この「ぼかぼかくらぶ」では、「ここのって、あったかいよね」「きもちがよくて最高だよ」などの声も聞かれます。そこで「どうしてここは暖かいの?」と疑問を投げかけると「なんでかな?」「お日さまの光があるからじゃないの」「太陽だよ」「太陽ってすごく熱いんだって」など、自分の知っている知識や感じたことを言葉にし、興味を持ち理解を深めていきます。

外がどんなに寒い日でも、日差しがあれば、この玄関ホールの片隅は暖かい場所です。園児は、ただじっと座っていたり、手遊びをしたり、おしゃべりを楽しむ姿も見られます。そして、この場所はいつからか「ぼか

ぼかくらぶ」と呼ばれ、人気のスポットとなっています。

小学校や中学校では、日なたが暖かいことは、「生活科」「理科」などの科目の領域として学習すると思いますが、幼稚園は生活の中で総合的に学びます。偶然的に学びをきっかけに疑問を持つたり、活動に生かしてみたり、それについて先生や友達と語り合いながら、生活の一部として学んでいきます。

### 聖徳大学附属成田幼稚園 幼稚園最後の 発表会

聖徳学園の各幼稚園では、毎年一年間の総まとめの発表会として、毎年二月に「たのしみまじョー」を行っています。

リズムあそびでは、役ごとに踊ったり、せりふを言ったり、話を進めていくナレーションも園児達が行いました。活動を始めた頃は、自分の役の動きとナレーターとしての動きの順番がわからなかったり、場面に合わせてせりふを言えなかつたりしました。

また、合奏では、シロフォンやグロッケンなどの楽器にも挑戦し、曲に合わせて音を合わせ



えなかつたりしましたが、繰り返し活動するうちに自信を持ち意欲的に取り組めるようになりました。

発表会当日は、自信に満ち溢れた表情を浮かべ、朝から保護者の方が見に来ることを楽しみにしていました。我が子の意欲的に活動する姿を見て、保護者の中には、涙を流される方もいらっしゃいました。卒園間近の園児や保護者にとって、幼稚園最後の発表会は、思い出深い一日になったようでした。

### 聖徳大学附属浦安幼稚園 津波避難訓練を 行いました

本園では年間を通し、さまざまな災害を想定して避難訓練を行っています。訓練は、園児が安全な生活に必要な習慣を身につけ、いざという時に慌てず落ち着いて行動できるようにすることをねらいとしています。



平成二十三年(二〇二一年)の東日本大震災以降、東京湾に近い本園では、毎年、地震発生から津波警報発令までを含めた、津波を想定した避難訓練を行っています。二月十六日(木)には、全園児を対象に津波避難訓練を行いました。

園内に非常放送が流れ、「地震があったので机の下やお部屋の真ん中に避難しましょう」という放送を聞いた園児たちは、先生の指示を静かに聞いて行動していました。その後、津波の警報が出ました。お友だちは先生と一緒に幼稚園の屋上に避難しました。

丁寧に教えていただきました。園児達は、その教えをしっかりと覚え、本番でもきれいな音色を響かせていました。

発表会当日は、自信に満ち溢れた表情を浮かべ、朝から保護者の方が見に来ることを楽しみにしていました。我が子の意欲的に活動する姿を見て、保護者の中には、涙を流される方もいらっしゃいました。卒園間近の園児や保護者にとって、幼稚園最後の発表会は、思い出深い一日になったようでした。

今後も、自分の命を守るために日頃の避難訓練が大切であることを繰り返し伝え、園児達に浸透するよう続けていきます。



YouTubeはこちらから

### 学校説明会関係行事のご案内

※詳細につきましては、各校にお問い合わせください。 ※予定は3月時点でのものです。

聖徳大学(女子)・  
聖徳大学短期大学部(女子)

### オープンキャンパス開催

聖徳大学では、毎月オープンキャンパスを開催しています。各回のプログラムを逃さないよう、本学ホームページ「受験生応援サイト」をチェックしてください。教員による学部・学科コーナーなど、聖徳のことがよくわかる企画がたくさんあります。ホームページよりご予約をお願いいたします。

オープンキャンパス日程 ▶4月23日[日] 10:30~12:30 来校型・オンライン配信型

●お問い合わせ：聖徳大学入学センター フリーダイヤル 0120-66-5531

■聖徳大学幼児教育専門学校(女子)

●お問い合わせ:03-5476-8811(代)

オープンキャンパス 10:00~12:00 (予約制)

入試説明会 10:00~11:30 (予約制)

▶4月29日[土・祝] ▶5月7日[日]  
▶5月27日[土] ▶6月11日[日]

▶5月13日[土] ▶6月3日[土]  
▶6月18日[日]

個別相談会 14:00~16:00 (予約制)

▶4月29日[土・祝] ▶5月7日[日] ▶5月13日[土] ▶5月27日[土]  
▶6月3日[土] ▶6月11日[日] ▶6月18日[日] ▶6月25日[日]

放課後個別相談会 17:00~19:00 (入退場自由)

▶4月20日[木] ▶5月11日[木] ▶5月18日[木] ▶5月25日[木]  
▶6月1日[木] ▶6月8日[木] ▶6月15日[木] ▶6月29日[木]

■光英VERITAS中学校・高等学校(共学) ●お問い合わせ:0800-800-8442(入試広報室直通)

中学校説明会 ▶4月22日[土] 9:30~ ▶5月20日[土] 9:30~  
▶6月10日[土] 9:30~ ▶6月17日[土] 9:30~

■聖徳大学附属取手聖徳女子高等学校 ●お問い合わせ:0297-83-8111(代)

学校説明会・  
吹奏楽コース説明会 ▶5月27日[土] 9:30~11:30 ▶6月17日[土] 9:30~11:30

■聖徳大学附属小学校(共学) ●お問い合わせ:047-392-3111(代)

幼児教室対象 学校説明会 ▶4月20日[木]  
系列幼稚園対象 学校説明会 ▶4月22日[土]  
学校説明会 ▶5月20日[土]・▶6月17日[土]

### 通信教育部(共学) 令和5年度 春学期生募集

お問い合わせ 047-365-1200 (直通)

■聖徳大学 通信教育部  
■聖徳大学短期大学部 通信教育部

#### 聖徳大学・短期大学部で 取得可能な免許・資格

- 大学・短大卒業資格
- 幼稚園 小学校 中学校(英語・国語・社会)
- 高等学校(英語・国語・地歴・書道・福祉)
- 養護教諭
- 公認心理師(大学) 認定心理士
- 准学校心理士 心理相談員(基礎資格)
- 児童福祉司※要実務1年 児童指導員
- 心理判定員・児童心理司 保育士
- 社会福祉士(受験資格)
- 精神保健福祉士(受験資格) 図書館司書
- 学芸員 社会福祉主事

通信教育部では、4月28日まで令和5年度春学期生を募集しています。ぜひこの機会に、働きながら免許や資格が取得できる通信教育にチャレンジしてみませんか。

今年度は、オンライン(Zoom)による入学説明会と個別相談を実施しています。各回事前予約制となります。詳細はホームページ「入学説明会」でご確認ください。

#### 春学期生願書受付期間

▶大学・短大 ~4月28日(金)【必着】

※書類選考のみ

#### 聖徳大学主催入学説明会・個別相談(オンライン)予約制

- 入学説明会 ※WebアプリZoomにて配信いたします。  
開催日▶4月2日(日) 開催時間▶13:00~13:45
- 公認心理師入学説明会 ※WebアプリZoomにて配信いたします。  
開催日▶4月2日(日) 開催時間▶11:00~12:10
- 入学個別相談 ※WebアプリZoomを使用したオンライン個別相談となります。  
開催日▶4月8日(土)・4月9日(日) 開催時間▶各日 10:00~15:00  
※予約は30分ごとになります。ご希望の日時を選択してご予約ください。

通信教育部HPより  
予約受付中  
当日2日前の23:59までに  
ご予約ください。  
※インターネットにつながるPC・タブレット・スマートフォンをご用意ください。(インターネット通信料はご本人様ご負担となります)

信州佐久 春日温泉 自然体感リゾート

長野県佐久市  
春日 2258-1

### かすがの森

ご予約はお電話にて 電話:0267-52-2111

宿泊料金・プランはホームページをご覧ください。  
http://www.kasuganomori.com/

ゴールデン・ウィークの風物詩として信州佐久に定着した熱気球大会。国内外のトップレベルのパイロットを集め、本格的な競技会を開催。浅間山をバックに、40機を超える色とりどりの気球が大空に浮かぶ光景はまさに圧巻で見ごたえたっぷり。「子どもたちに感動を！」のコンセプトのもと、全国から多くの観客が訪れます。また、熱気球だけでなく様々な楽しいイベントも用意されています。

開催場所:長野県佐久市周辺 主会場:千曲川スポーツ交流広場

### 聖徳大学オープン・アカデミー(SOA)

#### 令和5年度 第I期[春期]公開講座のご案内

聖徳大学オープン・アカデミー(SOA)では、5月~7月に開講する講座を多数取りそろえています。皆さまのご受講を心よりお待ちしております。

コード	講座名	日時	受講料	講師
S01	大人も楽しい図工・美術 一色と形の生み出す美の世界	5/11~7/13 10:15~11:40	(木・10回) 17,000円	聖徳大学講師 木村 早苗
S02	鉛筆デッサン体験(基礎編)	6/24 15:00~16:25	(土・1回) 1,550円	聖徳大学准教授 西園 政史
S03	幼児の食を考える	6/23 10:45~12:10	(金・1回) 1,550円	聖徳大学准教授 祓川 摩有
S04	ブルクミュラーを弾こう A,B	5/10~6/28 A13:00~14:25 B14:45~16:10	(水・8回) 12,400円	聖徳大学教授 余村 聡二郎
S05	保育ブラッシュアップ講座	5/12~6/9 14:00~15:25	(金・5回) 7,750円	聖徳大学短期大学部教授 岡田 耕一 ほか
S06	聖徳OGが贈る♡介護のコツを知って、 体験して介護不安を解消! A,B,C	A5/20,B6/17,C7/8 10:30~11:55	(土・3回) 各回1,550円	聖徳大学准教授 池田 静香 ほか
S07	聖書から考える心の健康 ~心の健康を聖書にある事例から楽しく、わかりやすく~	5/8~7/3 13:00~14:25	(月・5回) 7,750円	聖徳大学教授 青地 克頼
S08	温故知新のやさしい食品学	5/8~6/5 10:30~11:55	(月・5回) 7,750円	聖徳大学名誉教授 林 徹
S09	看護学部リレー講座 自分の癖を知って感染予防に役立てよう ~手洗いのコツ、教えます~	6/3 14:45~16:10	(土・1回) 1,550円	聖徳大学教授 内田 美保
S10	“食の松戸物語” Part63	5/11~6/8 14:00~15:25	(木・5回) 10,250円	聖徳大学教授 長江 曜子
S11	パイプオルガン・ レクチャーコンサートシリーズ2023 「アニバーサリー・イヤーの作曲家たち」	第1回 5/20 第2回 6/3 13:00~14:25	(土・2回) 各回1,050円	聖徳大学名誉教授 松居 直美 チェンバリスト/オルガニスト、 松本市音楽文化ホール講師 栗形 亜樹子
S12	パイプオルガンカレッジ (大人向け) A,B	5/13~7/15 A13:00~14:25 B14:35~16:00	(土・5回) 7,750円	聖徳大学名誉教授 松居 直美
S13	コンピュータを使って 音楽にふれてみよう!	5/8~7/10 10:45~12:10	(月・10回) 15,500円	聖徳大学准教授 小栗 克巳
S14	音楽学部ピアノリレー講座 「ピアノの魅力Part19」	5/27 13:00~14:25	(土・1回) 1,050円	聖徳大学教授 山田 昌宏
S15	高校生から大人のためのミュージカル入門 ~演技・滑舌を中心に~	5/6~7/8 14:45~16:10	(土・6回) 一般 9,300円 高校生 4,650円	聖徳大学教授 鳥井 俊之 聖徳大学講師 武田 竹美
S16	足腰を鍛えるために ~Let's タップダンス! A,B	5/16~7/11 A9:00~10:25 B10:40~12:05	(火・8回) 12,400円	聖徳大学准教授 関口 明子
S17	今こそ 現代にも通じる 小笠原流礼法を学びましょう!	5/22~6/5 15:00~16:25	(月・3回) 6,150円	小笠原流礼法宗家本部 源 耀音 内田 菱正

※入会不要の講座もございます。詳しくはお問い合わせください。

■お問い合わせ先/聖徳大学生涯学習課 Tel:047-365-3601

メール: soa@wa.seitoku.ac.jp https://www.seitoku.jp/soa/

### 令和5年度 SOA オープニングセレモニー

■開催日/令和5年 4月22日(土) 13:00~14:30 終了予定(12:30開場)

講演 健康とケアの視点から人生100年時代を考える

講師 聖徳大学教授 看護学部長 水戸 美津子

人生100年時代といわれるようになり、50歳代・60歳代(壮年期・壮年後期)から数十年先の人生を視野に入れたそれぞれの老年期を、どうデザインするべきなのかが問われるようになってきました。これには、急激な少子化による社会のひずみに対して私たち(特に高齢者を中心として)ができること、するべきことをも含んだうえでのプランも必要であるとも考えております。これらについて、健康とケアの視点から皆様とともに考えたいと思います。



写真提供:佐久市観光協会

佐久バルーンフェスティバル

2023年5月3日(水・祝)~5日(金・祝)

#### 読者の声

ご意見・ご感想の宛先

学園広報誌聖徳フラッシュをお読みいただき、ありがとうございます。今後とも内容の充実をめざしてまいりますので、ぜひ皆さまのご意見・ご感想をお寄せください。(郵送)〒271-8555 千葉県松戸市岩瀬550 東京聖徳学園「聖徳フラッシュ」係まで(インターネット) https://www.seitoku-u.ac.jp/inquiry/

学校法人 東京聖徳学園

聖徳フラッシュ 第125号  
発行人/川並 弘純 編集/総務課

〒108-0073 東京都港区三田3-4-28  
TEL.03-5476-8811(代)

23.41 ret (14.8)

### セイトクの派遣会社だから安心

派遣登録募集中!! 幼稚園教諭、保育士、一般事務 お気軽にご連絡ください

セイワコーポレーション  
東京都港区虎ノ門 1-1-20

0120-525-126 般 13-300726  
13-ユ-300913

### 新型コロナウイルス感染症(COVID-19)の感染拡大が懸念されています。

本紙に掲載しているイベント・行事については、今後中止・延期になる場合があります。事前に各学校や園にお問い合わせをお願いいたします。